

## 令和6年度 「総合問題（言語文化学科）」出題意図・解答例

※【出】は「出題意図」を，【解】は「解答または解答例」を表す。

1 【出】日本語のエッセイをもとにして，主に読解力と表現力を問う。

問1 【出】漢字および語彙の理解力と知識とを問う。

【解】(a) 斬新 (b) 曖昧 (c) 糾弾 (d) 叙事 (e) 鑑

問2 【出】文脈を正確に確認しながら文意を理解することができるかを問う。

【解】(A) ウ (B) ア (C) エ (D) イ

問3 【出】筆者の考えを正しく理解し，それを的確に説明することができるかを問う。

【解】フォーティは，「デザイン」の基本的な意味は「製品を生産するための仕様の準備」であり外観はその結果であるため，「デザイン」から外観を切り離すことができないと考えているのに対して，パパネックの主張によれば，「デザイン」はモノの制作だけでなく人間のあらゆる計画的な営為を含むため，「デザイン」にとって外観は本質的ではないから。

問4 【出】筆者の考えを正しく理解し，それを的確に説明することができるかを問う。

【解】パパネックやムナーリが言うところの「デザイン」が，具体性をもった人間の行為を対象とするのに対して，ディセーニョという意味での「デザイン」は，具体的な形をとらない抽象物をもその対象としうるため，前者の概念よりも後者の概念のほうがより多くの種類の事柄に適用される，ということ。

問5 【出】筆者の主張の趣旨を正しく理解したうえで，身近な具体例を挙げて論理的に表現することができるかを問う。

【解】私は普段の生活において，剣道の練習という行為を「デザイン」している。より具体的に言えば私は，剣道で四段を取得するという目標へ向けて，指導者と相談しながらまず，審査のポイントとなる技と形を効率よく身につけられるように練習メニューを工夫している。そして，それに沿って日々練習を重ねつつ，習得度に応じて練習メニューを修正し，改めてそれに沿った練習に励むというプロセスを繰り返している。特に，実技審査で一本が取りやすくなるように，応じ技での確な打突をするトレーニングに重点を置いている。このような私の営みは，「ある行為を，望ましい予知できる目標へ向けて計画し，整える」というプロセスを含んでおり，筆者の述べている意味での本来的な「デザイン」であるといえる。

出典：蘆田裕史『言葉と衣服』アダチプレス，2021年

2 【出】 英文のエッセイをもとにして、主に英語の読解力と日本語による表現力を問う。

問 1 【出】 文脈を正しく理解したうえで、英文の問いに対して、英語で的確に表現することができるかを問う。

【解】 After watching the anime series *Sailor Moon* and a TV show about “hikikomori” in Japan, Panto decided to live in Japan in the future. He suffered from peer pressure and thought life in Japan would be good.

問 2 【出】 基本的な英文法の知識，語彙力，そして英文を正確に読み取って分かりやすい日本語で説明する力を問う。

【解】 多くの人にはアニメやビデオゲームのことはになると否定的な反応を示すが、私はアニメのおかげで、自分を客観的に見つめたり、自分の弱さを受け入れたりすることができた。

問 3 【出】 論理の流れに沿って英文を正確に読み取る力，読解した内容を日本語で的確に表現する力を問う。

【解】 漢字辞書と文法書を全部覚えるまで何度も読み込み、*Detective Conan* というアニメ作品を繰り返し視聴して登場人物たちの会話をすべて書き取った。

問 4 【出】 論理の流れに沿って英文を正確に読み取る力，読解した内容を日本語で的確に表現する力を問う。

【解】 物語には人を救う力があり、複雑で奥深い日本のアニメはその点で有効であると考え、Panto は、患者がアニメを楽しみながら治療を受けられるなら、受診をためらうことも少なくなるだろうと期待している。

問 5 【出】 論理の流れに沿って英文を正確に読み取る力，読解した内容を日本語で的確に表現する力を問う。

【解】 臨床と研究を続けながら人間の心理をより深く理解し、いつか *Evangelion* を超えるような日本のアニメ史に残る作品の製作に関わること。

## 「総合問題（言語文化学科）」の大問2の出典について

題 名： “Italian, saved by anime, becomes psychiatrist in Japan”

編 者： Erina Ito

サイト名： The Asahi Shimbun

掲載日時： April 29, 2023

URL: <https://www.asahi.com/ajw/articles/14888440>